

学校法人至学館 令和2年度決算概要

令和2年度決算計算書類は、「学校法人会計基準（文部省令 第18号）」に従って作成し、監査法人及び学園監事の監査を経て、令和3年5月21日に開催された理事会・評議員会で承認され決定し、同年6月25日に文部科学省に提出しております。

【はじめに】

令和2年度は、大学、短大では、新型コロナウイルス感染対策として、学生への給付金の支給、遠隔授業対応、全学生・教職員へPCR検査等の感染対策を行い、コロナ過での教育環境を整える取り組みを行ってきました。そして、大学、短大では、建学の理念、教育理念に基づいたディプロマ・カリキュラム及びアドミッションに係る3つのポリシーに則した教育の実践と成果について不断の自己点検・評価を行って常に質保証のための改善を図るという目標を定めた取り組みをはじめ、「研究の促進」、「学生支援の強化と充実」、「学生募集力の強化・充実と広報活動」、「学生の進路支援対策」、「施設・設備の整備」、「産学官地域連携の推進」、「国際化の推進」に取り組んできました。また、短期大学部の廃止と健康科学部への新学科の設置を進めています。高校では、「ICT教育の推進」、「学力のさらなる向上」、「高大連携の新しい入試制度への対応」、「留学コース」、「課外活動等の健全化促進」、「退学・転学の減少を図る」、「生徒募集」、「新科目「公共」創設への対応」等について取り組んできました。幼稚園では、「学校評価への取り組み」、「キッズランドを利用した園児の体力向上計画の推進」、「人間力醸成のため『聞く・話す教育』の推進及びその研究発表と保育公開の開催」、「全ての子どもたちを対象にした英語活動の取り組み」、「園児募集での幼稚園見学会・園庭開放、そして地域への本園の方針と活動の発信」、「至学館大学附属幼稚園独自の2歳児教室」等に取り組んできました。

令和2年度の学園全体における決算では、資金収支計算書上では、翌年度繰越支払資金が2億8,514万2千円減少し、16億7,552万円となりました。

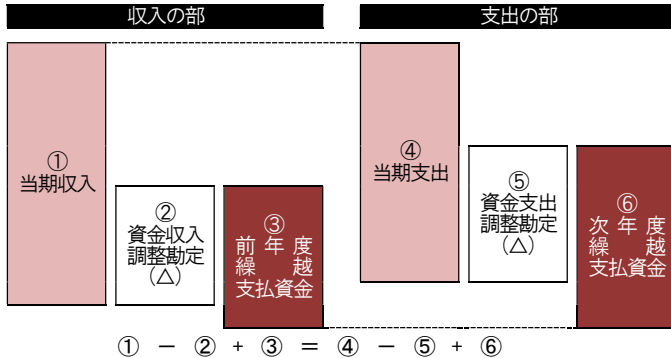
また、事業活動収支計算書上では、経常収支差額(教育活動収支差額+教育活動外収支差額)は1億197万4千円の支出超過、特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は8,435万3千円の支出超過となりました。そして、基本金組入額が2億717万2千円となり、当年度収支差額はマイナス2億9,152万5千円、翌年度繰越収支差額はマイナス44億4,408万8千円となりました。

本学園においては、人件費の増加や老朽施設の改築・修繕費の確保など課題も山積しており、今後も継続して収支の改善を図るべく取り組みを行ってまいります。

【資金収支計算書】

この計算書は、あらゆるお金の出入りを表しています。しかし、実際のお金の出入りのみを表わす(現金主義)だけでは、当年度の本来の活動状況がわからなくなります。そこで、下図のように当年度に発生する収入①、支出④を一旦表示し(発生主義)、そのうえで調整勘定②⑤を使い、期末未収入金や前期末前受金、期末未払金や前期末前払金の調整を行い、現金主義と発生主義の折衷を図っています。(番号は下図に対応)

●資金収支計算書の構造図



資金収支計算書(概要)

(単位 千円)

科目	予算	決算	差異
収入の部			
①学生生徒等納付金収入	2,673,210	2,666,937	6,273
②手数料収入	67,618	70,969	-3,351
③寄付金収入	12,037	12,449	-412
④補助金収入	872,893	875,691	-2,798
⑤資産売却収入	7,873	8,047	-174
⑥付随事業・収益事業収入	48,151	48,838	-687
⑦受取利息・配当金収入	11,000	10,504	496
⑧雑収入	105,232	105,465	-233
⑨借入金等収入	0	0	0
⑩前受金収入	440,278	504,504	-64,226
⑪その他の収入	263,024	275,794	-12,770
⑫資金収入調整勘定	-589,772	-633,842	-44,070
⑬前年度繰越支払資金	1,960,662	1,960,662	-
⑭収入の部合計	5,872,206	5,906,019	-33,813
支出の部			
①人件費支出	2,463,985	2,456,889	7,096
②教育研究経費支出	899,182	775,996	123,186
③管理経費支出	366,448	320,189	46,259
④借入金等利息支出	492	492	0
⑤借入金等返済支出	30,000	30,000	0
⑥施設関係支出	60,542	59,549	993
⑦設備関係支出	214,189	212,195	1,994
⑧資産運用支出	291,404	290,141	1,263
⑨その他の支出	163,580	155,455	8,125
[予備費]	(5,904)	-	-
	19,096	-	19,994
⑩資金支出調整勘定	-57,901	-70,408	12,507
⑪次年度繰越支払資金	1,421,189	1,675,520	-254,331
⑫支出の部合計	5,872,206	5,906,019	-33,813

注:各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

＜収入の部概要＞

- ①学生生徒納付金収入:授業料収入、入学金収入や教育充実費収入等を計上し、学生・生徒・園児の在籍者数とほぼ比例関係にあります。
- ②手数料収入:入学・入園に係る検定料収入等を計上し、学生・生徒・園児の志願者数とほぼ比例関係にあります。
- ③寄付金収入:学園に対し、教育後援会や卒業生、一般の方から寄付された現金を計上しています。
- ④補助金収入:国、県等からの経常費補助金や、大学・短大の修学支援補助金、高等学校、幼稚園への授業料軽減補助金等を計上しています。
- ⑤資産売却収入:保有資産の売却による収入で、有価証券の売却収入等を計上しています。
- ⑥付随事業・収益事業収入:寮費や受託研究等の収入となります。
- ⑦受取利息・配当金収入:預金、貸付金等の利息、株式の配当金等を計上しています。
- ⑧雑収入:退職金支出に対する、退職金財団からの交付金等を計上しています。
- ⑨借入金等収入:資金調達のため、金融機関等から借入した収入を計上しています。
- ⑩前受金収入:決算年度中に収納した次年度分の学費等を計上しています。
- ⑪その他の収入:前期末未収入金収入、預り金受入収入等を計上しています。
- ⑫資金収入調整勘定:各収入科目に計上した金額のうち、期末未収入金、前期末前受金分を減額して計上しています。
- ⑬前年度繰越支払資金:前年度から繰り越した現預金(支払資金)を計上しています。
- ⑭収入の部合計は、①～⑬までの合計金額であり、支出の部合計⑫と同額となります。

《支出の部概要》

- ①人件費支出：専任教職員をはじめ、非常勤講師、臨時職員、学生アルバイトへの給与、役員報酬等を計上しています。
- ②教育研究経費支出、③管理経費支出：教育研究や管理運営に必要な消耗品費、光熱水費、旅費、通信費など各種の経費を計上しています。
- ④借入金等利息支出：借入金等の利息の支払を計上しています。
- ⑤借入金等返済支出：上記の借入金の返済額を計上しています。
- ⑥施設関係支出：土地、建物、構築物の取得等に係る経費を計上しています。
- ⑦設備関係支出：機器備品、図書等の取得経費とリース契約で導入した大規模設備のリース経費を計上しています。
- ⑧資産運用支出：資産運用用の有価証券購入費を計上しています。
- ⑨その他の支出：前期末未払金や預り金の支払支出等を計上しています。
- ⑩資金支出調整勘定：各支出科目に計上した金額のうち、前期末前払金、期末未払金分を減額調整し計上しています。
- ⑪次年度繰越支払資金：次年度に繰り越した現金預金（支払資金）を計上しています。
- ⑫支出の部合計は、①～⑫までの合計であり、収入の部合計④と同額となります。

令和2年度の決算では、前述のとおり翌年度繰越支払資金が2億8,514万2千円減少し、16億7,552万円となりました。

【活動区分資金収支計算書】

この計算書は、資金収支計算書の決算額では学校法人本来の教育研究活動での収支がどうなっているのかわからないため、「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの区分に分類し、各活動の資金の流れを明らかにするためのものです。企業会計のキャッシュフロー計算書に相当します。

また、資金収支計算書にある、調整勘定（未収入金、前受金、未払金、前払金の調整）は、活動区分資金収支計算書でも維持され、それぞれの活動毎に区分して表示しており、収支の最終数値は資金収支計算書も活動区分資金収支計算書も一致することになります。

《教育活動による資金収支概要》

本業である教育活動の収支を表します。

《施設整備等活動による資金収支概要》

施設設備拡充等のための寄付金・補助金及び施設設備の取得・売却等の収支を表します。

《その他の活動による資金収支概要》

財務活動（借入金の借入・返済や有価証券の購入・売却等）の他、収益事業に係る活動、預け金の受け払い等の経過的な活動、過年度修正に係る収支を表します。

●活動区分資金収支計算書の構造図

	収入	支出	差引	調整勘定	収支差額
教育活動による資金収支	①	②	③(+)	④(-)	⑤(+)
施設整備費等活動による資金収支	⑥	⑦	⑧(-)	⑨(-)	⑩(-)
小計⑦				⑨(-)	⑤+⑩
その他の活動による資金収支	⑪	⑫	⑬(-)	⑭(+)	⑮(-)
支払資金の増減額①					⑦+⑮
前年度繰越支払資金					⑦
翌年度繰越支払資金					①+⑦

活動区分資金収支計算書（概要）

（単位：千円）

	科目	金額
教育活動による資金収支	収入 ①	
	学生生徒等納付金収入	2,666,937
	手数料収入	70,969
	特別寄付金収入	3,799
	一般寄付金収入	430
	経常費等補助金収入	851,234
	付随事業収入	48,838
	雑収入	105,299
	教育活動資金収入計	3,747,506
	支出 ②	
人件費支出	2,456,889	
教育研究経費支出	775,996	
管理経費支出	320,189	
教育活動資金支出計	3,553,075	
差引 ③		194,431
調整勘定等 ④		-85,136
教育活動資金収支差額 ⑤		109,295
施設整備等活動による資金収支	収入 ⑥	
	施設設備寄付金収入	8,220
	施設設備補助金収入	24,458
	施設設備売却収入	121
	施設整備等活動資金収入計	32,799
	支出 ⑦	
	施設関係支出	59,549
	設備関係支出	212,195
	設備整備引当特定預金への繰入支出	20,004
	施設整備等活動資金支出計	291,748
差引 ⑧		-258,950
調整勘定等 ⑨		-5,950
施設整備等活動資金収支差額 ⑩		-264,900
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)⑦		-155,605
その他の活動による資金収支	収入 ⑥	
	有価証券売却収入	7,926
	退職給与引当特定資産取崩収入	88,672
	施設改修引当特定資産取崩収入	43,000
	貸付金回収収入	1,087
	預り金受入収入	95,829
	仮払金回収収入	2,445
	小計	238,959
	受取利息・配当金収入	10,504
	為替差益	166
	その他の活動資金収入計	249,629
	支出 ⑩	
	借入金等返済支出	30,000
	有価証券購入支出	3,106
	奨学貸付金特定資産繰入支出	0
退職給与引当特定資産への繰入支出	96,879	
施設改修引当特定資産への繰入支出	170,152	
預り金支払支出	74,729	
仮払金支払支出	1,812	
小計	376,679	
借入金等利息支出	492	
その他の活動資金支出計	377,170	
差引 ⑬		-127,541
調整勘定等 ⑭		-1,996
その他の活動資金収支差額⑮		-129,537
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)①		-285,142
前年度繰越支払資金 ⑦		1,960,662
翌年度繰越支払資金		1,675,520

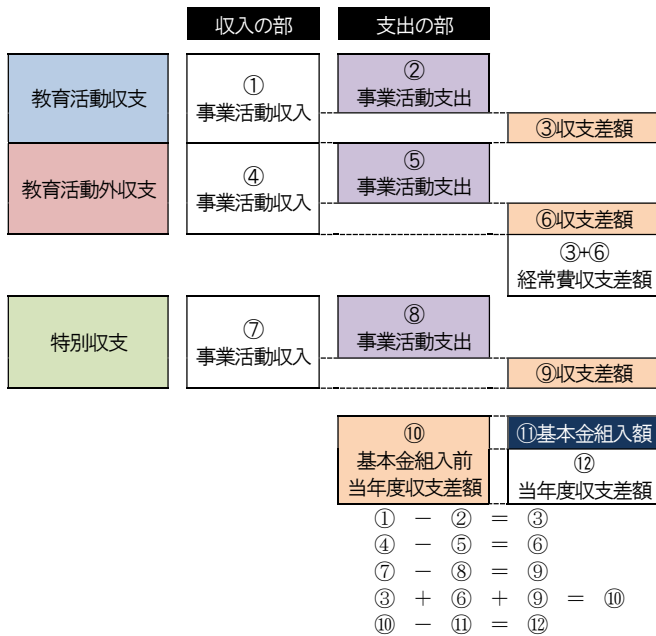
注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

令和2年度決算では、教育活動による資金収支差額は1億929万5千円のプラス、施設整備等活動による資金収支差額は2億6,490万円のマイナス、その他の活動による資金収支差額は1億2,953万7千円のマイナスとなっています。

【事業活動収支計算書】

この計算書は、「教育活動収支」、「教育活動外収支」、「特別収支」の3つの区分に分類し、当年度の経営状況を表すものです。収入・支出のそれぞれの科目は、資金収支計算書とはほぼ同様ですが、収入では、負債を伴う収入、支出では、資産の取得に関する支出は計上されません。また、永続的に保持すべき資産の増加額については、基本金組入額として控除しています。

●事業活動収支計算書の構造図



《教育活動収支概要》

教育活動に係る収支のことで、経常的な収支のうち、教育活動外収支以外の収支を表します。

③ 寄付金：資金収支計算書の寄付金のうち経常費に関わる寄付金と経常費に関わる現物寄付を計上しています。施設に関わる寄付金及び現物寄付は特別収支のその他の特別収入に計上されます。

⑧ 人件費支出：資金収支計算書の実際の人件費支出以外に、将来的に必要となる退職金支給額の増減を考慮した退職給与引当金繰入額等を加えています。

⑨ 教育研究経費、⑩ 管理経費：資金収支計算書の内容に加え、減価償却費等を計上しています。

⑪ 徴収不能額等：徴収不能となった金額を計上しています。

《教育活動外収支概要》

資金調達及び資金運用に係る活動に係る収支を表します。

② その他の教育活動外収入：①以外の収入

⑤ その他の教育活動外支出：④以外の支出

《特別収支概要》

臨時的な事業活動に係る収支のことで、教育活動収支及び教育活動外収支以外のものを表します。

① 資産売却差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも上回っている場合にその差額を計上しています。

② その他の特別収入：施設設備の拡充等のための寄付金（現物寄付を含む）・補助金や過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の収入となるもの）を計上しています。

④ 資産処分差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも下回っている場合にその差額を計上しています。また、建物・構築物等の取り壊しや機器備品等を売却処分した場合、処分時点の帳簿残高を処分差額として計上しています。

事業活動収支計算書(概要)

(単位：千円)

区分	科目	予算	決算	差異	
		① 学生生徒等納付金	2,673,210	2,666,937	6,273
収入の部	② 手数料	67,618	70,969	-3,351	
	③ 寄付金	4,037	4,325	-288	
	④ 経常費等補助金	851,388	851,234	154	
	⑤ 付随事業収入	37,423	48,838	-11,415	
	⑥ 雑収入	105,232	105,876	-644	
	⑦ 教育活動収入計	3,738,908	3,748,179	-9,271	
	支出の部	⑧ 人件費	2,498,250	2,492,700	5,550
⑨ 教育研究経費		1,145,983	1,027,598	118,385	
⑩ 管理経費		383,285	340,005	43,280	
⑪ 徴収不能額等		29	29	0	
⑫ 教育活動支出計		4,027,546	3,860,332	167,215	
⑬ 教育活動収支差額		-288,639	-112,153	-176,486	
教育活動外収支	収入の部	① 受取利息・配当金	11,000	10,504	496
		② その他の教育活動外収入	0	166	-166
	③ 教育活動外収入計	11,000	10,670	330	
	支出の部	④ 借入金等利息	492	492	0
		⑤ その他の教育活動外支出	0	0	0
		⑥ 教育活動外支出計	492	492	0
	⑦ 教育活動外収支差額	10,508	10,178	330	
経常収支差額	-278,131	-101,974	-176,157		
特別収支	収入の部	① 資産売却差額	0	812	-812
		② その他の特別収入	30,742	38,644	-7,902
		③ 特別収入計	30,742	39,456	-8,714
	支出の部	④ 資産処分差額	21,835	21,835	0
		⑤ その他の特別支出	418	0	418
		⑥ 特別支出計	22,253	21,835	418
⑦ 特別収支差額	8,489	17,621	-9,132		
〔予備費〕	(2,681)				
	22,319		22,319		
① 基本金組入前当年度収支差額	-291,961	-84,353	-207,608		
② 基本金組入額合計	-172,594	-207,172	34,578		
③ 当年度収支差額	-464,555	-291,525	-173,030		
④ 前年度繰越収支差額	-4,152,910	-4,152,910	0		
⑤ 基本金取崩額	0	347	-347		
⑥ 翌年度繰越収支差額	-4,617,465	-4,444,088	-173,377		

(参考)

⑦ 事業活動収入計	3,780,650	3,798,306	-17,656
⑧ 事業活動支出計	4,072,611	3,882,659	189,952

注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部一致しない場合があります。

⑤ その他の特別支出：災害損失、過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の支出となるもの）を計上しています。

《その他》

① 基本金組入前当年度収支差額：当該会計年度の「事業活動収入」と「事業活動支出」の差額です。

② 基本金組入額合計：必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、当年度組入れた額です。

③ 当年度収支差額：「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額合計」を控除した額です。

④ 前年度繰越収支差額：前会計年度までの収支差額の繰越額です。

⑤ 基本金取崩額：基本金の取崩しの対象となる金額が組入れの対象となる金額を超えた場合の差額です。

⑥ 翌年度繰越収支差額：前年度繰越収支差額と当年度収支差額を加減し、翌年度に繰り越される収支差額です。

⑦ 事業活動収入計：各収支の収入の計です。

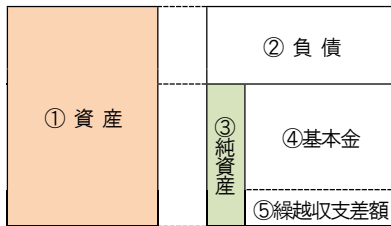
⑧ 事業活動支出計：各収支の支出の計です。

令和2年度決算では、学園全体での事業活動収入計は37億9,830万6千円、事業活動支出計は、38億8,265万9千円、基本金組入前当年度収支差額はマイナス8,435万3千円となり、基本金組入額2億717万2千円を差し引いた当年度収支差額は2億9,152万5千円の支出超過となっています。そして、基本金を34万7千円取り崩した結果、翌年度繰越収支差額はマイナス44億4,408万8千円となりました。

【貸借対照表】

この表は、期末における学園の財政状況（資産、負債、基本金等）を示したものです。

●貸借対照表の構造図



図は、①資産額 > ②負債 + ④基本金となり、⑤繰越収支差額が収入超過となっていますが、本学は、① < ② + ④となり繰越収支差額が支出超過となっています。

貸借対照表（概要）

（単位 千円）

科 目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部			
固定資産	9,644,392	9,511,247	133,145
①有形固定資産	7,353,602	7,366,101	-12,499
②特定資産	1,815,407	1,660,044	155,363
③その他の固定資産	475,383	485,103	-9,719
④流動資産	1,840,626	2,017,475	-176,849
資産の部合計	11,485,018	11,528,722	-43,704
負債の部			
①固定負債	1,001,070	996,865	4,205
②流動負債	695,599	659,156	36,444
負債の部合計	1,696,669	1,656,021	40,649
純資産の部			
①基本金	14,232,437	14,025,611	206,825
②繰越収支差額	-4,444,088	-4,152,910	-291,178
純資産の部合計	9,788,348	9,872,701	-84,353
負債の部及び純資産の部合計	11,485,018	11,528,722	-43,704

注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

《資産の部概要》

- ①固定資産：土地、建物、機器備品、図書等の有形固定資産です。
- ②特定資産：退職金の支払や固定資産を取得するために保有する資産です。
- ③その他の固定資産：貸借対照表日（当該年度末）後1年を超える長期で保有する有価証券や翌々年度以降に回収される貸付金等です。
- ④流動資産：現金・銀行の各種預金・郵便貯金等や短期（1年以内）で運用する有価証券、翌年度の費用となる前払金、翌年度の収入となる未収入金などです。

《負債の部概要》

- ①固定負債：返済期日が貸借対照表日（当該年度末）後1年を超えて到来する長期借入金や長期未払金、将来において負担すべき退職金を一定の基準で算出した額である退職給与引当金などです。
- ②流動負債：返済期日が1年以内に到来する短期借入金や未払金です。これ以外では、前受金や預り金も流動負債として計上されます。

《純資産の部概要》

- ①基本金：学校法人が教育研究の維持・充実に必要な資産（校地・校舎・機器備品等）を永続的に保持するための金額です。学校会計では当該年度に事業活動収入のうちから基本金へ組み入れる仕組みになっています。
- ②繰越収支差額：各会計年度の「事業活動収入」から「事業活動支出」を差し引いた額から、さらに当該年度の「基本金組入額」を控除した収支差額の累計額です。各年度の収支差額は、事業活動収支計算書にて計算・表示されますが、貸借対照表においては、その累積額が表示されることとなります。

令和2年度末における学園全体での資産の部合計は114億8,501万8千円となり、前年度に比べ4,370万4千円の減少、負債の部合計は16億9,666万9千円となり、前年度に比べ4,064万9千円の増加、純資産の部合計は97億8,834万8千円となり、昨年度に比べ8,435万3千円の減少となりました。

令和2年度決算 資金収支計算書(経理単位別内訳表)

<収入の部>

(単位 千円)

区 分	法 人	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
学生生徒等納付金収入	0	1,602,773	318,098	650,257	95,811	2,666,937
手数料収入	0	26,527	4,983	38,964	495	70,969
寄付金収入	0	10,262	1,667	320	200	12,449
補助金収入	0	172,371	55,854	577,294	70,172	875,691
国庫補助金収入	0	170,169	55,751	3,140	259	229,319
地方公共団体補助金収入	0	2,201	104	574,154	69,913	646,372
資産売却収入	7,926	11	0	0	110	8,047
付随事業・収益事業収入	0	29,626	2,275	0	16,938	48,838
受取利息・配当金収入	185	5,212	1,166	3,433	509	10,504
雑収入	654	31,772	14,948	57,821	271	105,465
借入金等収入	0	0	0	0	0	0
前受金収入	0	285,768	83,765	134,850	122	504,504
その他の収入	133,263	51,255	8,412	69,834	13,030	275,794
資金収入調整勘定	0	-317,696	-116,844	-191,271	-8,031	-633,842
計	142,028	1,897,878	374,324	1,341,501	189,625	3,945,357
前年度繰越支払資金						1,960,662
総合計						5,906,019

<支出の部>

区 分	法 人	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
人件費支出	106,627	1,061,482	268,732	901,644	118,405	2,456,889
教員人件費支出	0	640,864	158,104	652,309	93,967	1,545,245
職員人件費支出	65,277	372,464	91,644	111,756	21,639	662,780
役員報酬支出	41,350	0	0	0	0	41,350
退職金支出	0	26,207	13,865	63,306	270	103,648
教育研究経費支出	0	476,507	87,386	187,755	24,347	775,996
管理経費支出	26,000	174,316	43,280	62,872	13,721	320,189
借入金利息支出	0	0	0	492	0	492
借入金等返済支出	0	0	0	30,000	0	30,000
施設関係支出	0	47,161	68	10,874	1,445	59,549
設備関係支出	7	178,689	10,281	19,788	3,431	212,195
資産運用支出	290,140	1	0	0	0	290,141
その他の支出	3,009	73,105	11,439	57,848	10,054	155,455
資金支出調整勘定	-1,606	-43,267	-6,354	-16,595	-2,586	-70,408
計	424,176	1,967,995	414,832	1,254,676	168,818	4,230,498
次年度繰越支払資金						1,675,520
総合計						5,906,019

注:各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります(以下同)

令和2年度決算 事業活動収支計算書(経理単位別内訳表)

(単位 千円)

		科目	法人	大学	短大	高校	幼稚園	総額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	1,602,773	318,098	650,257	95,810	2,666,937
		手数料	0	26,527	4,983	38,964	495	70,969
		寄付金	0	3,806	219	100	200	4,325
		経常費補助金	0	154,073	54,449	572,539	70,172	851,234
		付随事業収入	0	29,625	2,275	0	16,937	48,838
		雑収入	654	31,785	14,929	58,246	262	105,876
		教育活動収入計	654	1,848,589	394,953	1,320,105	183,878	3,748,179
	事業活動支出の部	人件費	111,058	1,101,195	267,634	888,053	124,761	2,492,700
		教育研究経費	0	618,104	109,029	268,035	32,429	1,027,598
		管理経費	26,029	183,992	43,895	72,139	13,950	340,005
		徴収不能額等	0	0	0	0	29	29
		教育活動支出計	137,087	1,903,292	420,558	1,228,226	171,168	3,860,332
	教育活動収支差額		-136,433	-54,703	-25,605	91,879	12,710	-112,153
	教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	185	5,212	1,166	3,433	509
その他の教育活動外収入			0	84	19	55	8	166
教育活動外収入計			185	5,296	1,185	3,488	517	10,670
支出		借入金等利息	0	0	0	492	0	492
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	492	0	492
教育活動外収支差額		185	5,296	1,185	2,997	517	10,179	
経常収支差額		-136,248	-49,407	-24,421	94,875	13,227	-101,974	
特別収支	収入	資産売却差額	691	11	0	0	110	812
		その他の特別収入	0	29,386	3,109	6,121	29	38,644
		特別収入計	691	29,397	3,109	6,121	139	39,456
	支出	資産処分差額	3,035	14,893	989	2,501	417	21,835
		その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
		特別支出計	3,035	14,893	989	2,501	417	21,835
	特別収支差額		-2,344	14,504	2,120	3,619	-278	17,621
基本金組入前当年度収支差額		-138,592	-34,903	-22,301	98,495	12,948	-84,353	
基本金組入額合計		0	-152,945	-6,878	-46,517	-833	-207,172	
当年度収支差額		-138,592	-187,848	-29,179	51,978	12,116	-291,525	
前年度繰越収支差額							-4,152,910	
基本金取崩額		347	0	0	0	0	347	
翌年度繰越収支差額							-4,444,088	
(参考)								
事業活動収入計		1,530	1,883,282	399,247	1,329,714	184,534	3,798,306	
事業活動支出計		140,121	1,918,185	421,548	1,231,219	171,585	3,882,659	

法人全体の過去5年間の主な経費の推移について

<収入の部>

(単位 千円)

区 分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	R02(2020)
学生生徒等納付金	2,686,633	2,727,395	2,730,253	2,699,668	2,666,937
手数料	79,329	79,446	67,533	71,400	70,969
寄付金 ※1	54,059	39,249	14,381	9,996	18,511
経常費等補助金 ※2	761,348	810,079	795,427	739,392	875,691
付随事業収入	27,393	43,337	44,483	49,091	48,838
受取利息・配当金	7,555	5,198	4,420	8,988	10,504
雑収入	263,798	116,946	216,979	35,709	105,876

<支出の部>

区 分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	R02(2020)
人件費	2,401,080	2,340,720	2,373,369	2,281,522	2,492,700
教育研究経費	892,431	919,392	1,039,054	945,627	1,027,598
管理経費	308,375	309,666	313,932	353,134	340,005

<参考>

事業活動収入計	3,880,114	3,825,901	3,873,699	3,615,341	3,798,306
事業活動支出計	3,628,338	3,595,723	3,754,958	3,603,345	3,882,659

※1 特別収支の施設設備寄付金、現物寄付を含む

※2 特別収支の施設整備補助金を含む